

令和6年7月25日  
島根県健康推進課健康増進第一係  
担当者 規家  
電話 0852-22-5266

## 令和6年度 島根県親と子のよい歯のコンクール（第73回）

### 1. 目的

昨年度に市町村が実施した3歳児歯科健診を受けた親子を対象に「親と子のよい歯のコンクール」を行い、乳幼児とその親を含む県民に対して歯と口腔の健康づくりの重要性や口腔ケアについて意識の向上を図ります。

### 2. 事業終了の経緯

従来、本コンクール（県大会）で最優秀賞を受賞した親子を、厚生労働省主催の全国大会に推薦していました。令和2年から全国大会の中止が続く中、島根県と島根県歯科医師会は、独自に県大会の開催を継続していましたが、昨年度、厚生労働省は、全国大会の廃止を決定しました。

これを受けて、歯科保健分野の現状と課題、本コンクール事業の開催目的を再検討したところ、本コンクールは今回の開催をもって廃止し、それに代わるものとして、今後は、新たな啓発事業を考えることとしております。

本コンクールは、今年度をもって73年の歴史に幕を閉じます。

### 3. 日時

令和6年8月1日（木） 13:30～15:00

### 4. 会場

島根県歯科医師会館（松江市南田町141-9）

### 5. 主催者

島根県、島根県歯科医師会

### 6. 当日スケジュール

13:30 参加者の受付終了  
13:45～ 問診、口腔内診査  
14:30～ 表彰式（健康福祉部長）  
15:00 終了

### 7. 参加親子

令和5年度に3歳児健診を受診した4,644組の親子のうち、保健所における地区大会、県の書類審査を経て選出された6組の親子が対象です。

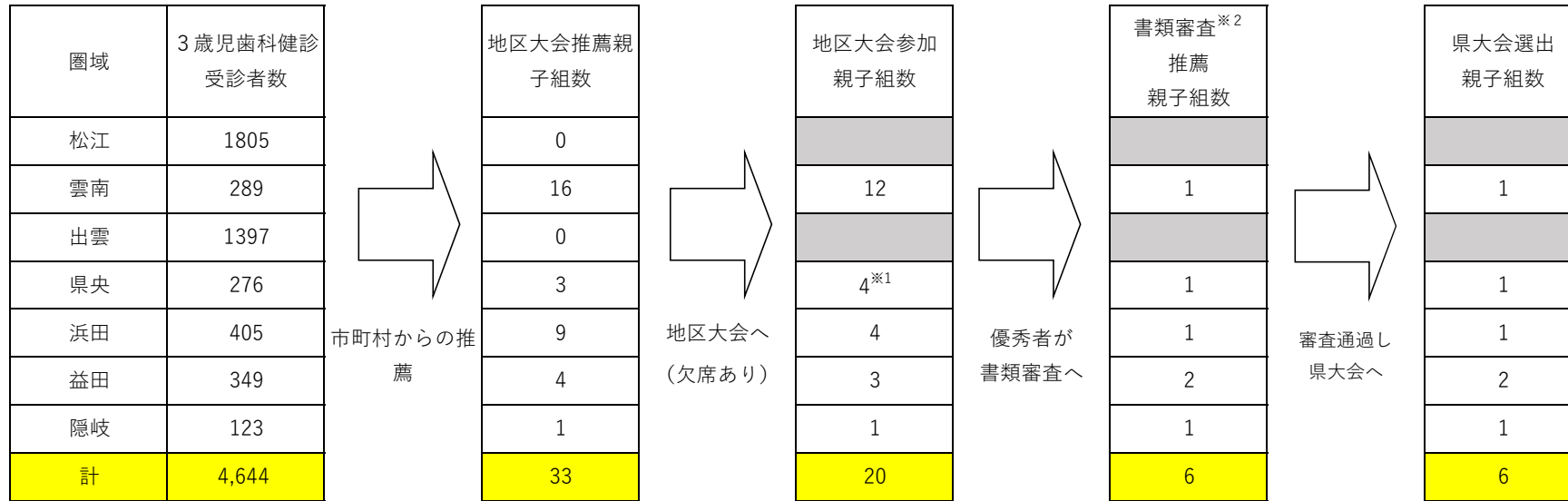
当日、口腔内診査を行い、最優秀1組、優秀2組、入選3組を決定し、健康福祉部長から表彰状を授与します。

### 8. その他

親と子のよい歯のコンクール県大会までの流れは別紙をご参照ください。

# 令和6年度 親と子のよい歯のコンクール

<市町村からの推薦～県大会までの流れ>



※1 対象者の転居

※2 書類審査は県及び県歯科医師会による

### 【市町村選考方法】

3歳児健診の健診票から選定

### 【選考基準】

親子ともに

- (1) 歯及び口腔が健康であること  
ただし、初期う蝕で適当かつ完全な充填がなされているものは、差し支えない
- (2) 歯列・咬合に異常がないこと
- (3) 歯口清掃状態が良好であること

### 【地区大会選考方法】

歯科医師（歯科医師会）による診察

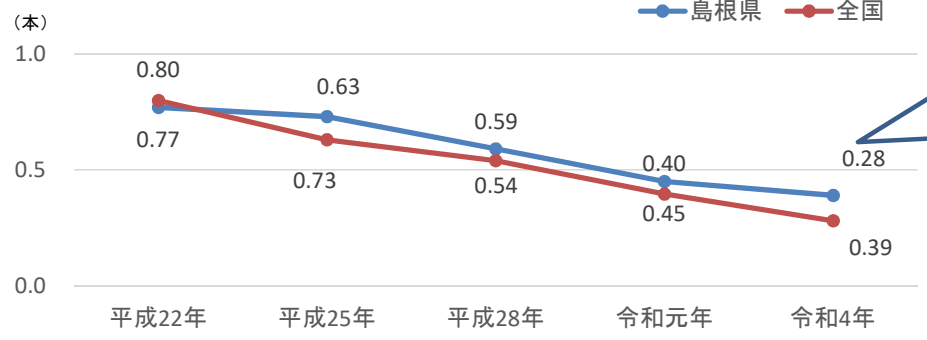
### 【選考基準】

親子ともに

- (1) 歯及び口腔が健康であること  
ただし、初期う蝕で適当かつ完全な充填がなされているものは、差し支えない
- (2) 歯列・咬合が正常であること
- (3) 歯口清掃が良好であり、歯石、歯垢等の歯の沈着物、付着物がなく、歯面及び歯肉が固有の色調及び光沢を呈しているものであること
- (4) 顔の発育が調和を保っていること

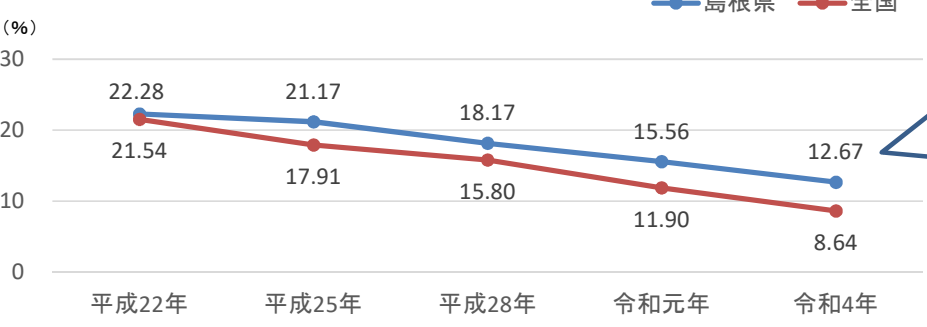
## 1. 3歳児のむし歯の状況

(1) 3歳児歯科健診結果 一人平均むし歯本数



目標値 0.3本(R10年度)  
※第3次島根県歯と口腔の健康づくり計画

(2) 3歳児歯科健診結果 むし歯がある者の割合

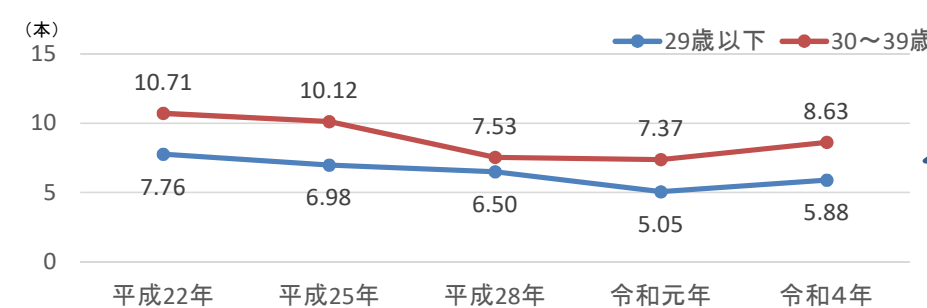


3歳児の一人平均むし歯本数、むし歯有病者率ともに年々減少しているが、全国値よりも高い状況にある。

出典：島根県データは島根の母子保健  
全国データは地域保健・健康増進事業報告(H26～)、全国乳幼児歯科健診結果(～H25)

## 2. おとなのむし歯、歯周病の状況

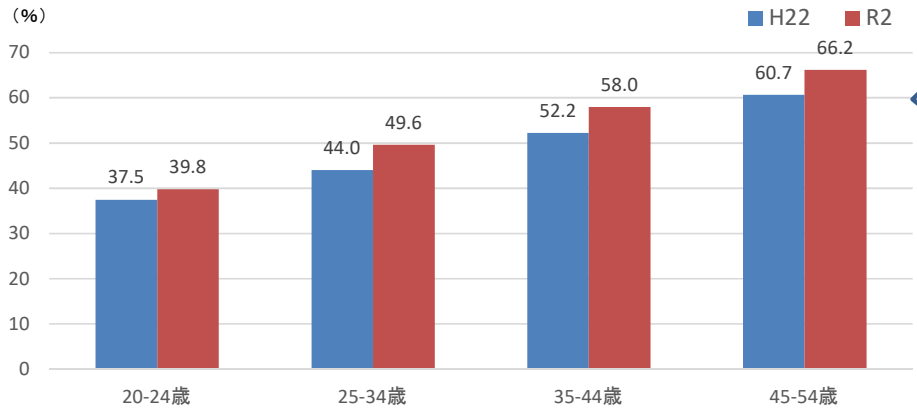
(1) おとなのむし歯の状況 一人平均むし歯数



おとなの一人平均むし歯本数は年々減少していたが、近年やや増加している。

出典：島根県歯科保健対策評価表

(2) 中等度以上の歯周病(歯周ポケット4mm以上)を有する者の割合



中等度以上の歯周病を有する者の割合は、年代を追うごとに多くなっている。  
生涯を通じて健康な口を保つためには、青壮年期の歯周病予防・重症化予防を進めていく必要がある。

出典：県民残存歯調査